

「はじあい」

あさぎり町立須恵小学校だより

発行者：校長 梶原 哲朗



学校教育目標「ふるさとを愛し、知・徳・体のバランスのとれた須恵っ子の育成」
教育スローガン「笑顔・・・『わかった』『できた』がいっぱいの学校に。」

須恵小学校・須恵地区合同運動会がありました。

10月1日（日）、さわやかな秋空の下、小学校と地区合同での3回目の運動会が開催されました。ご家族の方々はもとより、たくさんのご来賓の皆様方、地域の方々にもご来場いただき、盛会のうちに終わることができました。

大会スローガン「みんな笑顔で感動の運動会 ～汗と涙の須恵っ子魂～」のとおり、子ども達は、かけっこやダンスなど、すべての種目で一生懸命がんばって、たくさん汗を流し、一人一人が輝いている姿を見せてくれました。

「みんな笑顔で感動の運動会」になったのではないかと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、そして大会役員の皆様には、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。



9月22日（金）エンブリー博士についての連携授業がありました。

琉球大学の神谷 智昭准教授と武井 弘一准教授に本校に来ていただき、ジョン・F・エンブリー博士が撮られた写真をもとに、5・6年生の子ども達と球磨川と当時の須恵村の人たちの生活について考えるという授業をしました。

当日は、エンブリー博士について研究をされている田中 一彦様、イエール大学（アメリカ）のウィリアム・ケリー教授、貴州大学（中国）の全 京秀（チョン キョンス）博士からも、子ども達に話をいただきました。

